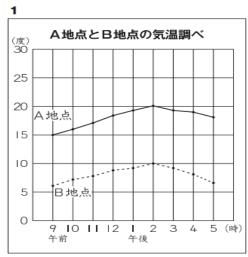
全国学	学力・学習状況	況調査	小学校	算数 パ	ワーアップ問題	5
学年		組		氏名		

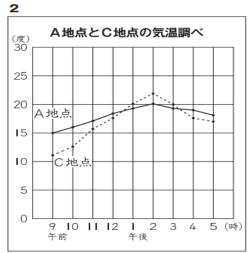
1 A, B, C, D, Eの地点について,同じ日の午前9時から午後5時までの1時間ごとの気温をそれぞれ調べました。

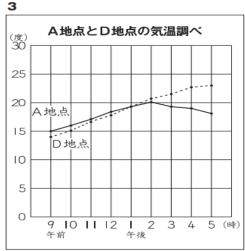
A地点の気温と、もう一方の地点の気温を比べるために、A地点とB地点、A地点とC地点、A地点とD地点、A地点とE地点の気温を、次のように4つのグラフに表しました。 次の4つのグラフの中で、下の2つのことが両方あてはまるグラフがあります。

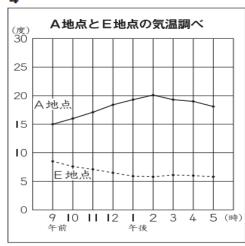
- ・A地点ともう一方の地点は、どちらも午前9時から午後2時まで気温が上がり続けていて、午後2時から午後5時まで気温が下がり続けている。
- ・午前9時から午後5時までの間で、もう一方の地点の気温よりも、A地点の気温の方が高い時刻と低い時刻がある。

上の2つのことが両方あてはまるグラフを、次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。(H30)









条件に合うグラフを考えてみる。

- ・A地点ともう一方の地点は、どちらも午前9時から午後2時まで気温が上がり続けていて、午後2時から午後5時まで気温が下がり続けている。
- この条件に当てはまるグラフは、1と2である。
- (3は、D地点のグラフが、午後2時以降も上がり続けているから条件に合わない。
 - 4は、E地点のグラフが、午前9時から下がっているため、条件に合わない。)
- ・午前9時から午後5時までの間で、もう一方の地点の気温よりも、A地点の気温の方が高い時刻と低い時刻がある。
- 1. 2の中で、この条件に当てはまるグラフは、2である。
- (1は、ずっとB地点よりA地点が高いため、条件に合わない。)

指導する先生方へ 正答率 宮城県59% 全国64% かい離5%

折れ線グラフから変化の特徴を読み取ることができるかをみる問題です。

折れ線グラフから変化の特徴を読み取るとは、一方の数量が増加するときの他方の数量の増減の様子を視覚的に捉え、二つの変化する数量の間にある関係を明確にすることです。その際、グラフの部分の変化の特徴だけでなくグラフの全体の変化の特徴に着目して考察することができるようにすることが大切です。